



学校だより 特別号
令和5年9月29日
札幌市立福住小学校

『令和5年度 学力テスト』本校の結果概要等のお知らせ

令和5年4月14日（金）に2～6年生を対象として『標準学力検査』を実施しました。本検査は、学習指導要領が求めている「確かな学力」について、個人や集団が、全国母集団のどこに位置するかを客観的に把握し、学校における児童への指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的としています。

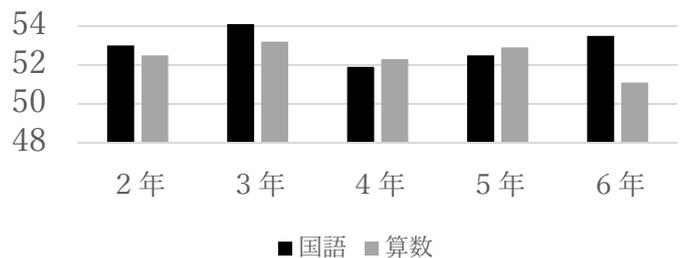
札幌市では、「学ぶ意欲（主体的に学習に取り組む意欲）」「学んだ力（基礎的・基本的な知識及び技能）」「活かす力（思考力・判断力・表現力等）」をバランスよく育む教育の推進を目指しています。本校でも、これらの視点を大切にした教育活動を進めており、今回の学力・学習状況調査の結果についても、全国の結果と比較・分析し、本校の教育活動の充実に生かしていきます。

また、本調査により測定できるのは、学力の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることを理解いただきたく存じます。

各学年の教科の検査結果

全国の偏差値の平均を50とすると、本校の全ての学年が国語・算数共に全国平均を上回っています。さらに、2・3・6年生の国語、3・5年生算数においては、全国平均を大きく上回っており、学習の定着が図られていることが分かります。

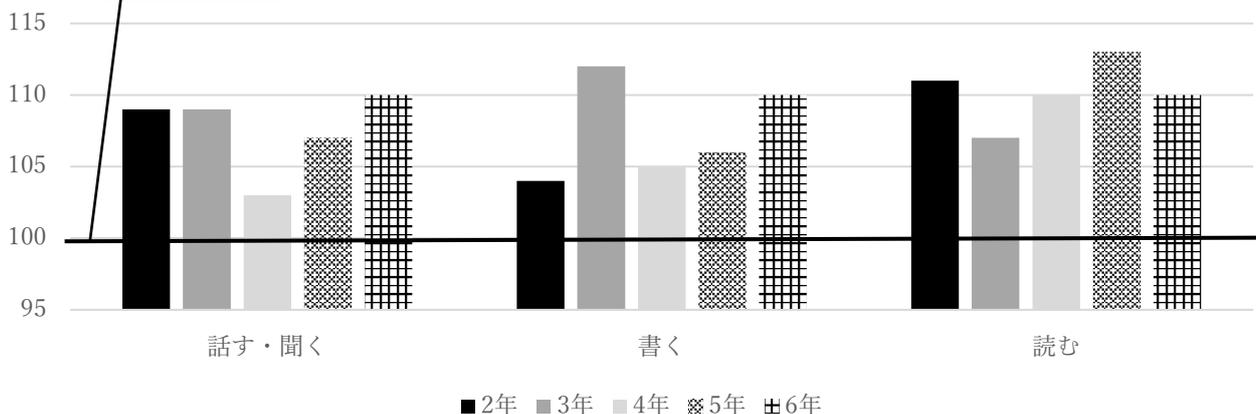
本年度各学年の検査結果（偏差値）

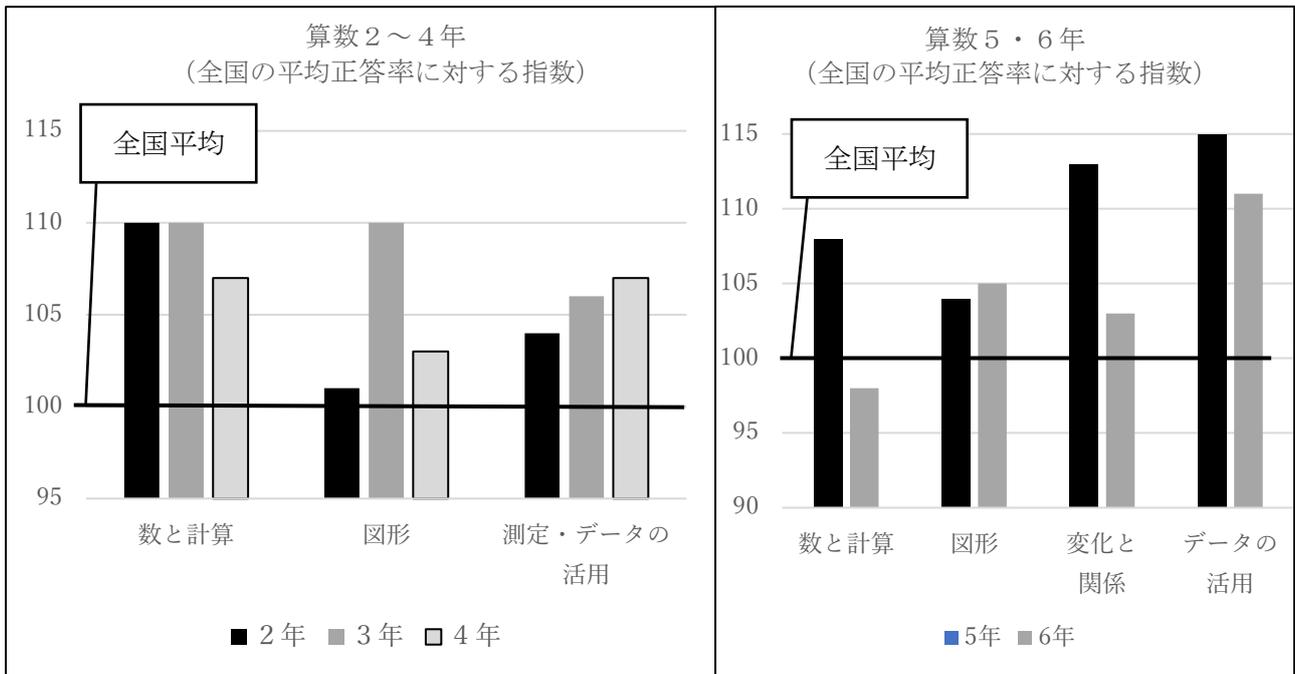


各教科の領域別集計結果と改善の方向性

国語 2～6年

（全国の平均正答率に対する指数）





各教科の領域の全国平均（正答率）を100とすると、本校は全ての学年で国語の全ての領域で全国平均以上、算数においては概ね全国平均を上回る結果となっており、学習の定着が図られていることが分かります。

6年の算数「数と計算」については、全国平均正答率を下回る数値となっており、小数同士のかけ算やわり算、分数同士の足し算や引き算の計算の仕方の理解に課題が見られました。

子どもたち一人ひとりの課題に応じた支援を行いながら、子どもが進んで学び、思いや考えを伝え合う授業の充実を目指します。また、一人一台端末を家庭における学習ツールとしても効果的に活用し、学校と家庭の学習の接続を図ります。